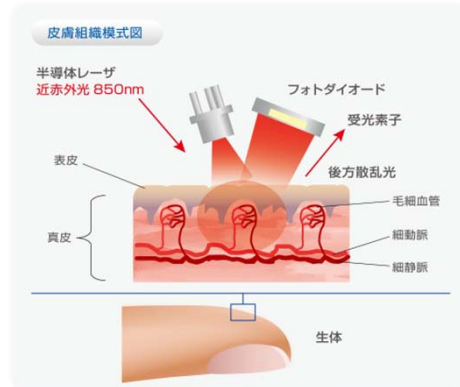


# JMSレーザー血流計「ポケットLDF」による 下肢末梢動脈血流量測定について

## 【ポケットLDFの特徴】

「ポケットLDF」は、皮膚表面から皮下組織に向けてレーザー光を照射し、生体を傷つけることなく微小循環における血流量を測定する装置です。測定した血流量は、医療従事者の方々が患者さんの血流障害の特定やその程度の評価を支援するために使用されます。

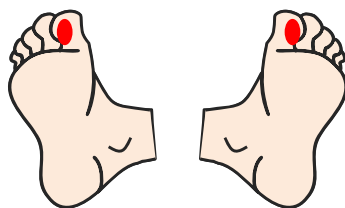


## 【ポケットLDFによる下肢末梢動脈血流量測定の使用事例】

透析患者における下肢末梢動脈の状態評価においては、「血液透析患者における心血管合併症の評価と治療に関するガイドライン」に基づく、触診、下垂試験、挙上試験等によるリスク評価が行われています。また、下肢末梢動脈の状態評価には、微小循環における血流量を測定できる「ポケットLDF」を用いた事例があります。

◆測定方法：**両足の血流量を同時測定して比較**する。

◆測定部位  
：第1趾(親指)腹側



左写真  
：測定部位への固定例

※フットケアにおいて下肢全体の冷感や足背動脈および後脛骨動脈の触診による左右差を診ることは一般的とされています。ポケットLDFを用いることで両足の血流量を定量的に記録します。

両足を同時測定することで自律神経による血流変化を鑑みて測定します。

※両足血流量の左右差が見られた場合の虚血性病変を疑う評価判断は、医師の判断に基づき行われます。

※虚血性病変の疑いがあると判断した場合は、ABIもしくはSPP検査によるリスク評価が行われます。

### 使用するもの

○ ポケットLDF×2

〔 本体  
プローブ 〕



○ ポケットLDFレコーダ  
(専用アプリケーションソフト)



○ パーソナルコンピュータ



OS : Windows 7 / 8 / 8.1 32/64bit  
Bluetooth通信が可能なもの

## 【保険算定上におけるポケットLDFの位置付け】

保険算定上（「J038 下肢末梢動脈疾患指導管理加算」）における「ポケットLDF」による測定的位置付けを以下に示します。

### J038 下肢末梢動脈疾患指導管理加算（100点/月/人）

#### 日常の管理

下肢末梢動脈疾患に関するリスク評価 + 指導管理等

⇒所見、検査実施日、検査結果および指導内容等を診療記録に記載

⇒慢性維持透析を実施している**全ての患者**

#### 定性的

**理学所見：下肢末梢動脈の触診 や 下垂試験・拳上試験 等**

「血液透析患者における心血管合併症の評価と治療に関するガイドライン」等

下肢末梢動脈の虚血性病変が疑われる場合には…

#### 定量的

**ポケットLDFによる  
血流量測定**



#### 定量的

**足関節上腕血圧比(ABI)検査 又は 皮膚組織灌流圧(SPP)検査**

ABI検査：**0.7以下**

SPP検査：**40mmHg以下**



患者や家族への説明  
同意を得た上で紹介



**専門的な治療体制を有している医療機関**

## 【保険算定上の注意事項】

J038「下肢末梢動脈疾患指導管理加算」を算定する場合、ポケットLDFの測定のみでのリスク評価では、算定はできません。「血液透析患者における心血管合併症の評価と治療に関するガイドライン」に基づいた触診、下垂試験・拳上試験等を、必ず行ってください。

## 【仕様】

販売名	ポケットLDF
一般名称	レーザ血流計（JMDNコード：16903000）
医療機器承認番号	22600BZX00424000